



Yutaro Sato

佐藤 祐太郎 プロフィール

株式会社 E.S CONSULTING
GROUP CSO

佐藤 祐太郎

Sato Yutaro

広島銀行、会計事務所の職歴を経て、2020年に株式会社E.S CONSULTING GROUPのCSOに就任。『豊かな地方を次の世代に残すため、地方自治を加速させる』を理念に掲げ地方自治体の会計コンサルティング、地方創生事業の創出、起業支援などに取り組む。

●自治体会計コンサルティング

2016年にスタートした公会計。従来の自治体会計は現金主義・単式簿記に基づく会計制度であり、老朽化が進む固定資産の財務情報、引当金などの非現金支出コストの把握が困難であった。公会計では従来の会計制度を補完する役割を持って、発生主義・複式簿記を用いた会計帳簿として作成することとなった。

株式会社E.S CONSULTING GROUPではこの公会計制度に基づく財務書類の作成、活用を通じた財政コンサルティングを主要な業務としている。

佐藤は制度発足当初から公会計に携わり、これまでに100を超える自治体の財務書類・計画策定に携わっている。

また、2021年から総務省が新設した『経営・財務マネジメント強化事業』の登録アドバイザーとして、経営戦略の策定や財政コンサルティング等を行っている。

●地方創生事業の創出

共創・参加型の地方創生をコンセプトに各地でイベントの開催やふるさと納税返礼品作りなどの活動を実施している。

2022年に発売した日本酒『Hiroshima 凧路』は米農家と酒蔵を繋ぎ、稲刈り体験・ワーケーション・梱包作業などほぼ全ての工程を参加型にすることで参加者同士のコミュニティを組成していき、クラウドファンディングとふるさと納税の返礼品として販売した。

●起業支援

2021年に始まったHiroshimaSANDBOXの「RING HIROSHIMA」セカンドとして起業家に行く伴走支援や「D-STRAT広島」が行う女性起業家育成イベントを通じて起業を目指す女性の専門アドバイザーとして事業計画作りなどの支援を行っている。

2023年の「RING HIROSHIMA」ではセカンドという立場から挑戦者に転身し、「BBQ型官民連携プロジェクトの創出」というテーマで実証研究を行っている。



近年の主な実績

【公会計コンサルティング（令和5年度）】

- (広島) 福山市
- (岡山) 玉野市、西粟倉村
- (山口) 柳井市、上関町
- (島根) 知夫村
- (鳥取) 日野町
- (愛媛) 今治市、内子町
- (徳島) 美馬市、三好市、阿波市、つるぎ町、東みよし町、上板町
- (高知) 三原村、大川村
- (大阪) 太子町、大東町、千早赤阪村
- (兵庫) 加東市
- ほか一部事務組合 8団体

【公営企業コンサルティング（令和5年度）】

- (広島) 神石高原町
- (岡山) 新庄村
- (山口) 上関町
- (島根) 吉賀町、西ノ島町
- (鳥取) 八頭町、岩美町、日野町、伯耆町
- (香川) 三豊市、琴平町、綾川町、宇多津町、直島町
- (徳島) つるぎ町
- (高知) 南国市
- (大阪) 豊能町
- (奈良) 高取町
- (京都) 伊根町

【地方創生プロジェクトの創出】

- 日本酒『Hiroshima風路』
- 三原市大和町コメサタフェス
- 江田島市イマナビフェスタ
- 米ぬかキャンドルの製作
- アウトレットHIROSHIMA_学生共創プロジェクト（現在進行中）
- 広島テレビ_海セッションインポッシブル（現在進行中）
- 河本準一（次長課長）プロデュース甘酒の地域ディレクター
- 広島PARCO_NHB ART FES

【起業支援】

- RING HIROSHIMA セCOND（2021・2022）
- RING HIROSHIMA チャレンジャー（2023）
- D-STRAT 「Challenge Like Walkar」専属コンサルタント

【その他の活動】

- 県立広島大学大学院 経営管理研究科/ビジネス・リーダーシップ専攻
（2024年3月修了見込み）
- NPO法人 広島子ども食堂支援センター 理事（2022年～）

